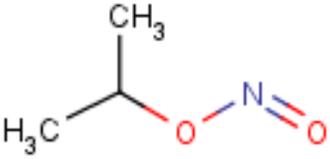


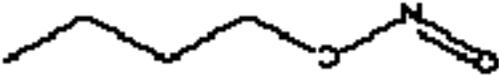
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
亜硝酸イソプロピル	 <p> $C_3H_7NO_2 / (CH_3)_3CHONO$ 分子量 89.1 CAS No. 541-42-4 </p>	原体及びこれを含む製剤	外観: 淡黄色の油性液体 沸点: 40°C 融点: - 蒸気密度: - (空気=1) 比重: 0.84 (g/mL) (25°C, 水=1) 蒸気圧: - 溶解性: 水に不溶、エタノール、エーテルに可溶 引火性: - 安定性: - 反応性: -	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) - 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) - 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット 1.25 (蒸気) 皮膚刺激性 実験動物 - ヒト 軽度皮膚/呼吸器支刺激性の可能性	合成色素

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

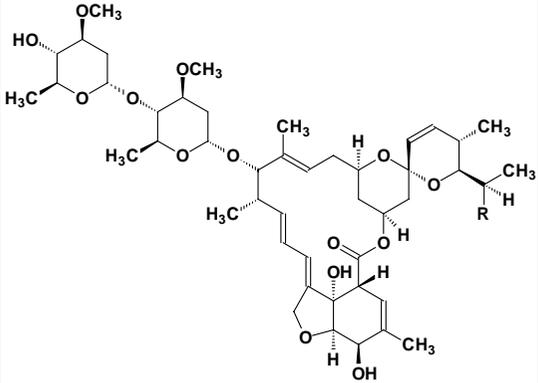
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
亜硝酸ブチル	 <p style="text-align: center;"> $C_4H_9NO_2 / CH_3(CH_2)_3ONO$ 分子量 103.1 CAS No. 544-16-1 </p>	原体及びこれを含む製剤	外観: 特徴的臭気のある黄色の油性液体 沸点: 78.2℃ 融点: - 比重: 0.91 (g/mL) (4℃, 水=1) 蒸気密度: 3.6 (空気=1) 蒸気圧: 81.3mmHg (=10.8kPa, 25℃推定) 溶解性: 水に難溶 (sparingly soluble, 推定0.1 g/100mL (25℃))、エタノール、エーテルに可溶 引火性: 引火点 (10℃, Closed cup) 安定性: 空気と反応しやすく、水で分解 反応性: 同上	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 83 マウス 171 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) - 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット 1.80 (ガス) マウス 1.21 (ガス) 皮膚刺激性 実験動物 - ヒト 軽度皮膚刺激性/気管支刺激性の可能性	試験研究用試薬

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

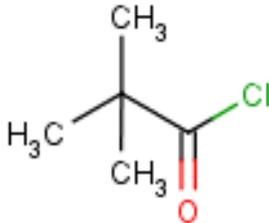
毒物、劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
<p>アバメクチン</p>	 <p>化学式 アベルメクチン B1a : C₄₈H₇₂O₁₄ アベルメクチン B1b : C₄₇H₇₀O₁₄ 分子量 アベルメクチン B1a : 873.1 アベルメクチン B1b : 859.1 CAS No. アベルメクチン B1a と B1b の混合物 : 71751-41-2 アベルメクチン B1a : 65195-55-3 アベルメクチン B1b : 65195-56-4</p>	<p>原体及びこれを含有する製剤</p>	<p>外観:類白色結晶粉末 (25℃) 沸点:融点で分解するため測定不能 融点:161.8℃~169.4℃ 密度:1.18±0.02 (g/cm³) (22℃) 蒸気圧:<3.7×10⁻⁶ Pa (25℃) 水溶解度: 1.21±0.15 (mg/L) 安定性:室温~150℃まで安定 反応性:—</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀ (mg/kg) ラット(♂) <u>8.7</u> 急性経皮毒性 LD₅₀ (mg/kg) ラット(♂♀) >330 急性吸入毒性 LC₅₀ (mg/L (4hr)) ラット(♀) >0.034 (ダスト) 皮膚感作性 (Maximization) モルモット — 皮膚感作性 (局所リンパ節) マウス — 1. 8%製剤: 急性経口毒性 LD₅₀ (mg/kg): ラット 891 急性経皮毒性 LD₅₀ (mg/kg) ラット >5050 急性吸入毒性 LC₅₀ (mg/L (4hr)) ラット >5.04 皮膚刺激性:ウサギ[*] — 眼刺激性: ウサギ[*] 軽度の刺激性 皮膚感作性:モルモット —</p>	<p>農薬 (殺虫・殺ダニ剤)</p>

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

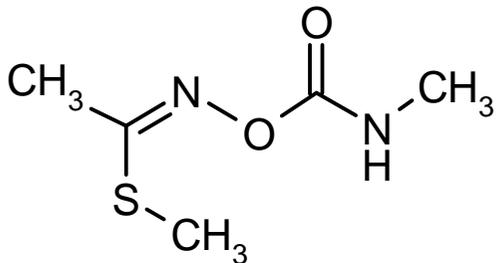
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2, 2-ジメチルプロパノイルクロライド (別名トリメチルアセチルクロライド)	 <p> <chem>C5H9ClO</chem> / <chem>(CH3)3CCOCl</chem> 分子量 120.6 CAS No. 3282-30-2 </p>	原体及びこれを含む含有する製剤	外観: 特徴的臭気のある無色の液体 沸点: 107°C 融点: -56°C 蒸気密度: 4.2 (空気=1) 比重: 1.0 (g/mL) (20°C, 水=1) 蒸気圧: 47mbar (=4.7kPa, 20°C) 溶解性: 水で分解、エーテルに可溶 引火性: 引火点 14°C、 発火点: 455°C、 爆発限界 (下限-上限): 1.9-7.4 vol% 安定性: 常温で安定、水と反応 反応性: 同上	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 638 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサギ >2010 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット 0.5 (蒸気) マウス 0.18~0.32 (蒸気) 刺激性 ウサギ 皮膚腐食性、眼刺激性 (重篤な眼の損傷)	農薬や医薬品製造における反応用中間体、反応用試薬

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50% 致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち 50% が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

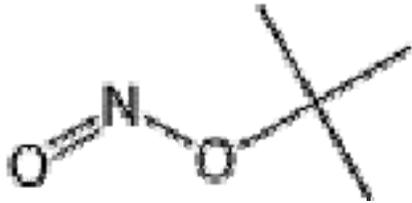
毒物、劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
S-メチル-N-[(メチルカルバモイル)-オキシ]-チオアセトイミデート(別名メミル)	 <p style="text-align: center;"> $C_6H_{10}O_2N_2S$ 分子量 162.2 CAS No. 16752-77-5 </p>	原体及びこれを含む製剤	外観: 白色結晶個体(常温常圧) 臭気: 弱い硫黄臭 沸点: - 融点: 78.6~80.4°C 密度: 1.324g/cm ³ (20°C) 比重: - 蒸気圧: 7.2ka×10 ⁻⁴ Pa (25°C) 溶解性: ジクロロメタンメタノールいずれも510g/L(20°C) 引火性: - 安定性: 対熱で150°Cまでは変質がなく、温室では安定 反応性: -	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(雌) 30 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサギ(雌雄) >2000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット(雌雄) 0.258 (ミスト) 皮膚刺激性: ウサギ 陰性 眼刺激性: ウサギ 陰性 その他皮膚感性感性: モルモット 陰性 45%製剤: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(雄) 73 マウス(雄) 56 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(雌雄) >2000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット(雌雄) 0.76 (ダスト) 皮膚刺激性: ウサギ 陰性 眼刺激性: ウサギ 陽性 その他皮膚感性感性: モルモット 陰性	農薬(殺虫剤)

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

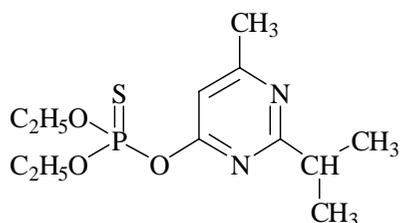
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
亜硝酸3級ブチル	 <p> $C_4H_9NO_2 / (CH_3)_3CONO$ 分子量 103.1 CAS No. 540-80-7 </p>	原体及びこれを含む製剤	外観:透明な黄色の液体 沸点:63℃ 融点:— 蒸気密度:3.6(空気=1) 比重:0.87g/mL(20℃) 蒸気圧:— 溶解性: 水に難溶(slightly soluble)、エタノール、エーテル、クロロホルムに可溶 引火性:引火点 -11℃ (closed cup) 安定性:常態で安定、光で分解、酸化性あり。 反応性:同上	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) マウス 307* 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) — 急性吸入毒性 LC_{50} (ppm(4hr)) マウス 5426 (ガスカ) ヒト皮膚刺激性:軽度皮膚/眼/気管気管支刺激性の可能性 * : 95%信頼性限界区間: 220-426mg/kg	試験研究用試薬

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

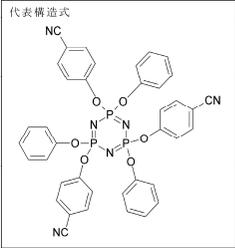
劇物の濃度下限値設定により除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-イソプロピル-4-メチルピリミジン-6-ジエチルチオホスフェイト(別名ダイアジノン)	 <p style="text-align: center;"> $C_{12}H_{21}N_2O_3PS$ 分子量 304.35 CAS No. 333-41-5 </p>	含有する製剤	外観:無色透明の液体(常温常圧) 沸点:— 融点:— 密度:1.1153g/cm ³ (20℃) 蒸気圧:0.01197Pa(25℃) 水溶解度:0.060g/l(22℃) 安定性:やや不安定	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♀) 485 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♀) 876 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット(♂♀) 3100 皮膚刺激性:ウサギ [*] 陽性 眼刺激性:ウサギ [*] (非洗顔群、洗顔群) 陰性 皮膚感作性:モルモット 陰性 5%製剤: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット>2000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂♀)>2000 皮膚刺激性:ウサギ [*] 陰性 眼刺激性:ウサギ [*] (非洗顔群、洗顔群) 軽度の刺激性 皮膚感作性:モルモット 陰性	農薬・防疫薬(殺虫剤)

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

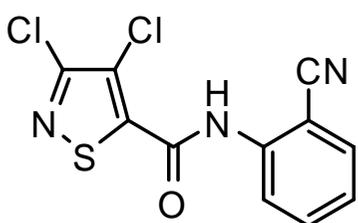
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
シクロポリ(3~4) [ジフェノキシ(4-シアノフェノキシ)及び[ビス(4-シアノフェノキシ)]ホスファゼン]の混合物	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> $\left(\begin{array}{c} X_m \\ \\ -P=N- \\ \\ Y_{2-m} \end{array} \right)_n$ <p> $0 \leq m \leq 2$ $n = 3 \text{ and } 4$ </p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>代表構造式</p>  </div> </div> <p style="margin-top: 20px;"> $[NP(OC_6H_4CN)_n(OC_6H_5)_{2-m}]_n$ $[0 \leq m \leq 2, n = 3 \sim 4]$ 分子量 平均 769 (3 量体) 1,025 (4 量体) CAS No. — </p>	原体及びこれを含む製剤	外観:粉末状固体 沸点:約 300℃以上 融点:約 100℃以上 密度:1.30 蒸気圧:— 溶解性: N,N-Dimethylformamide に可溶 反応性:酸、アルカリとの反応性あり。 引火性:—	原体: 急性経口毒性 $LD_{50} \text{ (mg/kg)}$ $\text{ラット (♀)} > 2,000$ 急性経皮毒性 $LD_{50} \text{ (mg/kg)}$ $\text{ラット (♂♀)} \geq 2,000$ 急性吸入毒性 $LC_{50} \text{ (mg/L (4hr))}$ $\text{ラット (♂♀)} > 5.13$ 皮膚刺激性/腐食性:ウサギ — 眼刺激性/腐食性:ウサギ —	難燃剤

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

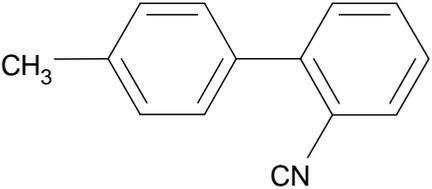
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
3,4-ジクロロ-2'-シア ノ-1,2-チアゾール-5 -カルボキサニリド(別名イ ソチアニル)	 <p>C₁₁H₅Cl₂N₃OS 分子量 298.15 CAS No. 224049-04-1</p>	原体及びこれを含 有する製剤	<p>外観:白色粉末</p> <p>沸点:266.0℃ (減圧条件下) 354.0℃付近 372.0℃付近 (大気圧条件下) ・沸点に達する温度以 下で熱分解</p> <p>融点:193.7℃、195.1℃</p> <p>密度:1.110g/cm³(20℃)</p> <p>蒸気圧:2.36×10⁻⁷Pa (25℃)</p> <p>溶解性: ・トルエン 6.87g/L(20℃) ・アセトン 4.96g/L(20℃)</p> <p>水溶解度:0.50mg/L (20℃、純水pH7.0)</p> <p>安定性(対熱):282℃以下 の温度領域で熱的に安定</p> <p>反応性:—</p> <p>引火性:—</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) <u>ラット(♀)>2,000</u> 急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) <u>ラット(♂♀)>2,000</u> 急性吸入毒性 LC₅₀(mg/m³(4hr)) <u>ラット(♂♀)>4750</u> 皮膚刺激性:ウサギ(♂) — 眼刺激性:ウサギ(♂) — 皮膚感受性:モルモット(♀) +</p> <p><u>3.0%製剤:</u> 急性経口毒性 LD₅₀(mg/kg) <u>ラット(♀)>2,000</u> 急性経皮毒性 LD₅₀(mg/kg) <u>ラット(♂♀)>2,000</u> 皮膚刺激性:ウサギ(♀) — 眼刺激性:ウサギ(♀) ごく軽度 の刺激性 + 洗眼効果あり。 皮膚感受性:モルモット(♀) —</p>	農薬(殺菌剤)

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

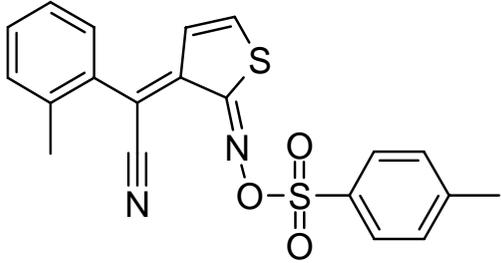
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
4'-メチル-2-シアノビフェニル	 <p> <chem>Cc1ccc(cc1)-c2ccccc2C#N</chem> C₁₄H₁₁N 分子量 193.25 CAS No. 114772-53-1 </p>	原体及びこれを含む製剤	外観: 白色から淡黄色結晶性の粉末 沸点: 328°C (101.3 kPa) 融点: 52.4°C 密度: - 蒸気圧: 3.86 × 10 ⁻³ Pa (20°C) 溶解性: 油溶性 アセトン; 100mg/mL 以上 安定性: 室温で安定 反応性: 水や空気とは反応しない。 引火性: 引火点 158°C (セタ密閉式)	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) <u>ラット(♂♀) > 2,000</u> 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) <u>ラット(♂♀) > 2,000</u> 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/m ³ (4hr)) <u>ラット(♂♀) > 1000 (粉体)</u> 皮膚刺激性: ウサギ [※] - 眼刺激性: ウサギ [※] -	医薬品の間物

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

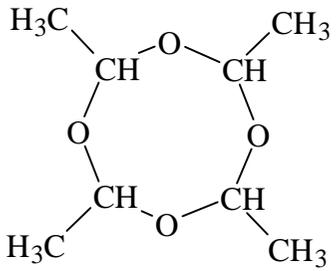
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-[2-(4-メチルフェニル)スルホニルオキシイミノ]チオフェン-3(2H)-イリデン]-2-(2-メチルフェニル)アセトニトリル	 <p style="text-align: center;"> $C_{20}H_{16}N_2O_3S_2$ 分子量 396.5 CAS No. 852246-52-7 </p>	原体及びこれを含む製剤	外観:黄褐色粉末 沸点:— 融点:135℃~138℃ 比重:— 密度:— 蒸気圧:— 溶解性:— 安定性:室温で安定 反応性:室温で安定(熱分解温度143℃) 引火性:+ (ベンゼンアセトニトリル誘導体)	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) $\text{ラット(♀)} > 2,000$ 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L(4hr)) $\text{ラット(♂♀)} > 3.506$ (エアロゾル) 皮膚刺激性:ウサギ(♂♀) — 眼刺激性:ウサギ(♂♀) —	フォトレジスト用 光酸発生剤

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

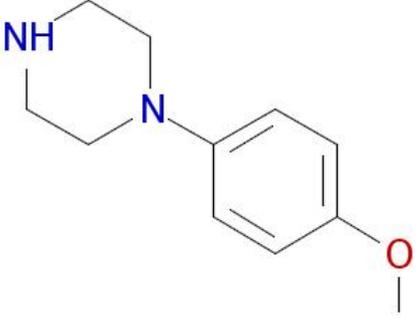
劇物に指定するもの、濃度下限値設定により劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2, 4, 6, 8-テトラメチル-1, 3, 5, 7-テトラオキソカン(別名メタアルデヒド)	 <p style="text-align: center;"> $C_8H_{18}O_4 / (CH_3CHO)_4$ 分子量 176.2 CAS No. 108-62-3 </p>	原体及びこれを含む含有する製剤	外観:白色粉末(結晶) 臭気:アルデヒド臭 沸点:— 融点:163.1℃ 密度:1.27g/cm ³ (20.0±0.5℃) 蒸気圧:4.4±0.2Pa(20℃) 6.6±0.3Pa(30℃) 溶解性: ・ジクロロメタン 8.11g/L (20±0.5℃) ・水 0.222g/L (19.9℃~23.0℃、pH6.4) 安定性(対熱):150℃~200℃の間で吸熱反応が認められ、最大値は、188.7℃(その他):酸性で不安定、アルカリに安定 反応性:強酸化剤と接触又は混合する場合、激しい反応が起こりうる。 引火性:引火点 50.0℃~55.0℃ (アハール-ペンスキー密閉式)	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂♀) 283 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂♀) ≥5,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット(♂♀) ≥15 皮膚刺激性:ウサギ(♀) — 眼刺激性:ウサギ(♀) 軽度+ 皮膚感作性:モルモット(♂) + 10%製剤: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) マウス(♀) 2,295 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂♀) ≥2,000 皮膚刺激性:ウサギ(♂) — 眼刺激性:ウサギ(♂) 軽度+ 皮膚感作性:モルモット(♂) —	農薬(殺虫剤)、固形燃料

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

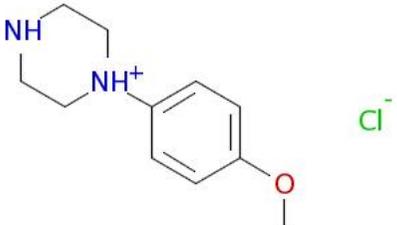
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1-(4-メトキシフェニル)ピペラジン	 <p style="text-align: center;"> $C_{11}H_{16}N_2O$ 分子量 192.3 CAS No. 38212-30-5 </p>	原体及びこれを含む製剤	外観：黄色～褐色の固体 (液体) 沸点：130℃～133℃ 融点：40℃～47℃ 蒸気密度：－(空気=1) 蒸気圧：－ 比重：－(水=1) 溶解性：水に可溶 安定性：－ 反応性：－ 引火性：引火点 >230F(>110℃)	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) マウス 100～200(150程度) * 1-(4-メトキシフェニル)ピペラジン二塩酸塩の文献より 皮膚腐食性：－ 眼の重篤な損傷性 ¹⁾ ：－	試験研究用試薬

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

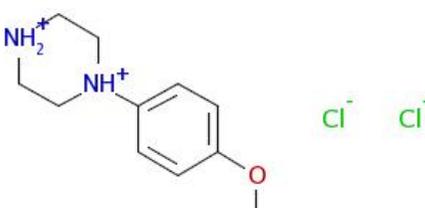
劇物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 な 用 途
1-(4-メトキシフェニル)ピペラジニ-塩酸塩	 <p style="text-align: center;"> $C_{11}H_{16}N_2O \cdot HCl$ 分子量 228.8 CAS No. 34145-43-7 </p>	原体及びこれを含む製剤	外観：－ 沸点：－ 融点：－ 蒸気密度：－(空気=1) 蒸気圧：－ 比重：－(水=1) 溶解性：水に可溶 安定性：－ 反応性：－ 引火性：－	原体： 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) <u>マウス 100～200 (150 程度)</u> * 1-(4-メトキシフェニル)ピペラジン二塩酸塩の文献より 皮膚腐食性：－ 眼の重篤な損傷性 ¹⁾ ：－	試験研究用試薬

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1-(4-メトキシフェニル) ピペラジン二塩酸塩	 <p style="text-align: center;"> $C_{11}H_{16}N_2O \cdot 2HCl$ 分子量 265.2 CAS No. 38869-47-5 </p>	原体及びこれを含む製剤	外観：淡褐色～褐色の粉末 沸点：－ 融点：248℃～250℃ 蒸気密度：－(空気=1) 蒸気圧：－ 比重：－(水=1) 溶解性：水に可溶 安定性：－ 反応性：－ 引火性：－	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) マウス 100～200(150程度) * 1-(4-メトキシフェニル)ピペラジン二塩酸塩の文献より 皮膚腐食性：－ 眼の重篤な損傷性 ¹⁾ ：－	試験研究用試薬

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。